

## <取材のお願い>

2024年2月6日

福山平成大学

国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST)

さくらサイエンスプログラム推進本部

### タイの看護学生が、福山平成大学でシミュレーターによる看護トレーニングを体験 ～日本の学生と共にグローバルに活躍できる看護師を目指す～

福山平成大学では、2月13日(火)～2月19日(月)、タイのプリンスオブソンクラーク大学(PSU)より看護学部の大学生8名、大学院生1名、教員1名、計10名を招へいし、「看護学におけるシミュレーション教育の国際展開」をテーマに科学技術体験プログラムを実施します。今回来日するのは、看護師や助産師を目指す優秀な学生たちです。

福山平成大学看護学部看護学科では、新型コロナウイルス感染症が流行する前から、実習用モデル人形や医療シミュレーターを使用して、看護実践能力習得のための教育を行っています。コロナ禍においては、看護学教育に必要な病院での実習ができず、遠隔授業や学内演習等への変更を余儀なくされましたが、モデル人形やシミュレーターを使用することで問題なくトレーニングを行うことができました。

本プログラムは、看護教育におけるシミュレーション教育の新たな可能性について、両大学が共有することを目的としています。さらに、グローバルな看護教育のあり方についても共同研究を展開します。

具体的には、講義のほか、基礎看護学領域ではフィジカルアセスメント\*のために、シミュレーター「Physiko」(フィジコ)を使用して呼吸音や心音を聴取し、正常・異常のトレーニングを行います(\*問診、視診、触診、打診、聴診などの身体検査を用いて患者の全身の情報を収集・評価し、一人ひとりの患者に適した対応を判断すること)。成人看護学領域では、シミュレーター「ナーシングアン」(女性全身マネキン)を用いてシナリオを作成し、そのシナリオに沿った疾患についてバイタルサインや症状の観察を行います。また、母性看護学領域では分娩介助モデルを使用し、助産のトレーニングを行います。小児看護学領域では、乳児のモデルを使用してバイタルサイン測定を行います。

2月16日には、両大学の学生による学術交流会と意見交換会を行います。コロナ禍における病院実習の代替措置をどのように行ったかを聞くことで、遠隔授業の工夫等を知ることができます。また、福山城博物館等を見学し、日本の歴史や文化に触れる機会も設けました。本プログラムを通して、グローバルな看護人材の育成に貢献できることが期待できます。

本プログラムは、科学技術振興機構(JST)主催の「国際青少年サイエンス交流事業(さくらサイエンスプログラム)」\*に採択されたものです。

\*「国際青少年サイエンス 交流事業(さくらサイエンスプログラム)」科学技術分野における日本と海外の青少年の国際交流を推進する、国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)の事業です。一般公募プロ

ogramでは大学等の日本の機関が作成する科学技術体験、共同研究、科学技術研修に関する青少年の国際交流計画の実施経費を JST が支援します。 <https://ssp.jst.go.jp/>



つきましては、招へい者と本学の学生がシミュレーター等でトレーニングを行う様子、学術交流会や意見交換会の様子などを取材していただきたくお願い申し上げます。なお、実施担当の岡 和子教授へのインタビュー取材もアレンジが可能ですので、ご希望の方は担当者までご連絡くださるようお願いいたします。

- 【実施内容】 ●講義：日本とタイの看護教育制度、日本とタイの母子保健の現状  
●シミュレーターを使用したトレーニング（呼吸音や心音の聴取、注射法、分娩介助モデル等） ●学術交流会 ●意見交換会 ●日本文化見学

【実施場所】 福山平成大学、福山城博物館、広島県立歴史博物館、広島平和記念公園ほか

【研修日程概要】

2月13日(火)	午前：来日、福山着 午後：研修ガイダンス、学術交流会の準備、日本語講座、安全教育
2月14日(水)	午前：学長および看護学部長表敬訪問、大学紹介・学内見学、学術交流会について本学学生との打ち合わせ（福山平成大学） 午後：講義・日本とタイの看護教育制度、学術交流会の準備・打ち合わせ（同上）
2月15日(木)	午前：講義・日本とタイの母子保健の現状（福山平成大学） ＜基礎看護学領域＞シミュレーター「フィジコ」を使用したフィジカルアセスメント（呼吸音、心音の聴取） 午後：＜小児看護学領域＞小児モデルを使用したフィジカルアセスメント 学生との交流会（福山平成大学）
2月16日(金)	午前：＜成人看護学領域＞シミュレーター「ナーシングアン」を使用したトレーニング、＜母性看護学領域＞分娩介助モデルを使用した演習、学生交流（福山平成大学） 午後：学生による学術交流会、意見交換会（同上）
2月17日(土)	午前：学術交流会のまとめ、資料整理（福山平成大学） 午後：福山城博物館、広島県立歴史博物館、ふくやま美術館見学（福山市）
2月18日(日)	午前：広島平和記念公園および広島平和記念資料館見学による平和学習（広島市） 午後：宮島、世界遺産・厳島神社見学（廿日市市）
2月19日(月)	離日

■本件に関する取材申し込み・お問い合わせ先

福山平成大学 看護学部看護学科  
(担当：岡 和子)

■国際青少年サイエンス 交流事業（さくらサイエンスプログラム）に関するお問い合わせ

JST さくらサイエンスプログラム推進本部企画運営室

[https://form2.jst.go.jp/s/kouhou\\_form](https://form2.jst.go.jp/s/kouhou_form) (担当：田中(禎)、太田)